

### 健康ポイント

**議員** 「てとて」で健康ポイントに関わる事業と、介護予防教室の講師の選定はどのように決めているのか。また、町内にいる脳トレ講師は活用できないのか。

**健康福祉課長** ゲンキ介護予防教室を高齢者対象に週1回実施しています。また、親子ふれあい教室などにポイントを付与しています。また、脳トレニングは外部に講師を依頼していますが、町内に適任者がいれば検討します。



改修工事が順調に進んでいる交流サロン

### 学生送迎バス

**議員** 東北農林専門職大学の学生送迎バスを購入したが、現在の利用者は何名か。また、1年目からのリース補助の考えはないか。

**まちづくり課長** 学生10人が利用できるが、もともと自家用車を持つている学生もいますので利用者数は日に異なります。1年目からのリースの補助は考えていません。

### 騒音調査

**議員** 西堀地区の高規格道路騒音調査は平日に実施されたようだが、交通量の多い土日に実施できないのか。

**地域強靱化対策室長** 現在の交通量以上の状況になりましたら、更に調査することを確認してまいります。

休日の調査についても要望していきたいと考えております。

### 交流サロンの活用

**議員** 交流サロンとしての民間住宅の活用方法は。

**農業振興課長** 地域の皆さんと学生さんの意見を取り入れながら学生さんが自主的に使えるような施設にしていきたいと考えております。

### 人間ドック等拡充検診

**議員** 国民健康保険で、543名の方が特定検診を受けているが、町独自の1000円で受診できる3項目オプション検査を受けた方は何名いるのか。

**健康福祉課長** 343名の方が検査を受けており、受診率は63%になります。オプション検査につきましてはいろんな機会を利用して周知してまいります。

### 水道事業

**議員** 現在、全国的に問題視されている、水道水中の有機フッ素化合物の当町の含有率は。

**地域整備課長** 検査については任意であります。町として検査したところ、検査測定できる下限値以下の値で問題ありません。

### 児童交流

**議員** これまで世田谷区の子山崎小学校、代沢小学校の2校と長い交流を行ってきたが、来年度から山崎小学校1校になる経緯は。

**教育課長** 舟形小学校の児童1名に対して、世田谷区の児童5名程度を受け入れるという状況で、人数の差が大きく近年課題でした。来年度から山崎小学校との交流を継続してまいります。



冠水から水田を守る富田排水機場

### 富田排水機場

**議員** 災害時に富田排水機場ポンプ2台の内1台しか稼働していなかったため、県道が冠水したのでは。性能がアップしたポンプの設置は出来ないのか。

**地域整備課長** 2基稼働すれば、内水の水引時間の短縮にはなつたと想定できます。農林水産省の事業であり、現在は水稲が冠水し72時間以内に排水できる設計になっており、補助対象は同じ性能となります。



SUPボードを多用に活用。体格を考慮してS・Mタイプを完備

### B&G海洋センター

**議員** 備品購入費29万円で何を購入し、活用方法は。

**教育課長** SUPボード6台を購入しました。利用方法は、B&Gのプール閉鎖後、海洋性スポーツ教室を4回開催し、町民の健康づくりのために活用しております。



楽しかった小国川での川あそび

**議員** スクールバスの管理状況は。

### スクールバス

**議員** タブレットを活用した授業の成果は。

### ICT授業

**教育課長** 小学校では全国学力調査の結果は全国的に県平均、全国平均ともにクリアしています。中学校は平均値に対しわずかに到達していない状況です。